

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
工業	製図	2	2年 システム工 学科	必修	製図 (実教出版)	

学習目標	ものづくりに必要な設計・製図に関する基礎・基本的な知識と技術を学び、図面を正しく読み、構想し、正しく書ける力を習得する。
評価の 観点・規準	「知識・技能」 ・教科書や図面から作業工程を読み取り、課題に取り組むことができる。 ・制作方法の経験を今後の活動に活かすことができる。 ・正確に、迅速に、美しく仕上げるために、製図に関する正しい知識と技能を習得している。
	「思考・判断・表現」 ・計画・工程の変更があった場合、対処方法を検討し、改善する気持ちを持つこと。 ・常に最善の方法を考えながら、慎重に作業を進める姿勢を崩さず、創意工夫ができること。
	「主体的に学習に取り組む態度」 ・よりよい作品に仕上げようというこだわりを持ち、正確に制作しようとする姿勢がある。 ・製図に対する認識が高く、慎重な取り組みができる。
評価の方法	「知識・技能」 ・評価A、十分に理解できると判断できるもの(80%以上)評価B、おおむね満足できると判断できるもの(50~79%)評価C、努力を要すると判断できるもの(50%未満)
	「思考・判断・表現」 ・評価A、十分に理解できると判断できるもの(80%以上)評価B、おおむね満足できると判断できるもの(50~79%)評価C、努力を要すると判断できるもの(50%未満)
	「主体的に学習に取り組む態度」 ・評価A、十分に理解できると判断できるもの(80%以上)評価B、おおむね満足できると判断できるもの(50~79%)評価C、努力を要すると判断できるもの(50%未満)

学期	学習計画および内容
1 学期	第1章 製図の基礎 製図の基礎において、工業製品を製造する視点で捉え、工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行う。
	第2章 製図の応用 製図の応用において、工業製品を製造する視点で捉え、工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行う。
2 学期	第3章 機械要素の製図 機械要素の製図において、工業製品を製造する視点で捉え、工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行う。
	第4章 各種の製図 各種の製図において、工業製品を製造する視点で捉え、工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行う。
3 学期	第5章 CAD製図 CAD製図において、工業製品を製造する視点で捉え、工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行う。
備考 ・履修条件 ・注意事項 等	基礎的な知識と技術を総合的に習得できるようにする。製作図・設計図など正しく読めるようにする。